

# ここに学び ここで遊ぶ

## ここがふるさと 上山の子

学校教育目標に向けて、生き生きと活動する子どもたちの姿を紹介します。

### 特別な運動会 開催

10月18日(日)

今年度は「団結～心を一につなげよう～」というスローガンで、例年とは異なり、赤と白の勝敗がなく、競技に限られる中ではありますが、特別な運動会を実施することができました。

#### 1年生



○ぱぶりかの にここを わたしは いちばん がんばりました。どうしてかという とぱぶりかは たのしいからです。ともだちに いっぱい おうえんして もらえて うれしかったです。らいねんの うんどうかいでは わたしも ともだちを おうえんします。

○ぼくが がんばったのは、おうえんです。リレーのひとを おうえんしました。たのしかったです。らいねんは だれを おうえんできるか たのしみです。

#### 2年生



○わたしは1年生といっしょにおどったパプリカがとっても楽しかったです。本番の うんどう会で、きんちょうしたけど、きんちょうより楽しみの方を大きくしようと思ったら、とてもいい気分になりました。それで、思い切っておどってみたら、じょうずにできました。

○音楽がながれて、いよいよパプリカが始まります。「よーし、がんばるぞ。」と気あいを入れてパプリカをおどります。きれいに、明るく、元気におどりました。自分でも、うまくなったなと思ってうれしくなってきました。

#### 3年生



○エイサーのかけ声をわすれずに言えました。また、笑顔で楽しくおどれたのがよかったです。来年は、かけ声やふりをやさしく教えてくれた4年生のように工夫しながら下級生に教えられるようにがんばりたいです。

○私が運動会で学んだ事は自信をもって何でも挑戦する事です。最初は、エイサーが難しいなと思っていたけど、中休みに練習したり、4年生にかっこよくなるころを教えてもらったりしてたくさん練習したので、かっこよくおどれるようになりました。これからは、何でもあきらめないで挑戦していきたいです。

#### 4・5・6組



○ぼくは、徒競走で一位をとってうれしかったです。ソーラン節リレーの選手に選ばれてうれしかったです。また来年もリレーの選手になりたいです。

○ぼくが運動会でがんばったことは、リレーです。バトンのもらい方はまちがってしまっただけで、ラストスパートでゴールまで全力で走ることができました。練習は「もういやだ」と思ったこともあったけど、リレー選手になったのだから、みんなのためにぼくも頑張らないといけないと思い、がんばることができました。一位になれなくてくやしかったけど、練習をたくさんしたから、モチベーションをあげて次に生かそうと今思っているのだらうと思います。

## 4年生



○エイサーを3年生に教える番になって、1曲ちがうふりつけになって自分でおぼえるのもむずかしいのに、教えるのはもっとむずかしかったけど3年生にいていねいに教えることができました。教えてきたことを本番にいかせて、おうちの人にキレキレでかっこよかったと言われてうれしかったです。

○わたしはエイサーで、3年生と心をつにして踊ることができました。応援では、応援団として4年生だけでなく3年生・2年生・1年生など色々な学年と一緒に応援を盛り上げることができて全校で「団結！心をつにつなげよう！」のめあてを達成することができたと思います！！

## 5年生



○運動会委員会で装飾係をがんばりました。クラスや違う学年に万国旗の作り方を説明し、かいてもらったみんなの絵が飾られました。運動会当日に係の仕事はありませんでしたが、来てくれた保護者の方が子どもの絵を見てうれしそうにしてくれていると、自分もうれしかったです。ソーラン節でも、とても達成感を感じることができました。来年は教える側になるので、しっかりと細かい動きまで教えてくれた、今の6年生みたになれるようにがんばりたいと思います。



○クラスで話し合っって決めた運動会の目標「支え合い応援し合い、笑顔で終われる運動会」を達成するために、実行委員や運動会の委員会活動、ソーラン節などに力を入れてきました。放送係では、徒競走の実況を担当しました。短い時間で実況するのは難しかったですが、とても楽しく活動することができました。団体演技の入場ダンスは、今までで一番上手に踊れたと思います。達成感でいっぱいの人、心残りがある人など様々だと思いますが、運動会を通して大きく成長できたと思います。

## 6年生



○今年は、最高のソーラン節ができた。だけど、最高のソーラン節にするのは大変だった。最初去年の6年生に教えてもらったみたいに同じ事を教えればいいのか、と軽い気持ちでできると思っていたけれど、最初は教え方に困っていた。他の班と見合ったり、いい教え方を真似したり、みんなで協力して教え合っていくうちに、技術の面も絆の面も深まった。それ以外にも努力することや自分達の教え方を探すことなど技術以外の面でも成長できたと思う。そして、後半になると5年生も6年生も互いに言い合えるようになって、自分達も5年生と一緒に成長できた。本番はあっという間だった。このあっという間の時間に練習の成果が発揮できた。小学校最後の運動会は最高に楽しかった！やりきれた！



○私は応援団を3年間やってきました。けれど、これまではやることは決まっていた、私はその決まったことをやっていただけでした。今年は自分達が考えなければなりません。朝練ではどうしたら1～6年生全学年が盛り上がってくれるのか、どうしたら楽しくできるのかを考え、一回一回ふり返りをしました。ふり返りをする事によって、少しずつ改善していくことができました。中休みには体育館で応援練習もやりました。私はこの応援団での活動を通して、自分も楽しんでみんなを楽しませることができました。だから、ふり返りをする事は大切なのだと思いました。